

幌延町観光資源発掘への取り組み

～「鉄道」でまちおこし～

皆さま、「鉄道ファン」という存在をご存知でしょうか？

文字通り、鉄道や鉄道に関係することを趣味とする人のことです。

最近では、「鉄ちゃん」と耳にすることも多いのではないのでしょうか。

そこまで、鉄道が好きではないけれど、よく考えてみると、子どもの頃は、汽車に乗るとウキウキした…、鉄道の絵本を読んでいたな…、という方も多いかもしれません。

幌延町には、全国各地の鉄道ファンが訪れる「秘境駅」とされる無人駅が6駅あります。

地元からすると、何がいいの？と首をかしげてしまうのが本音かもしれませんが、あまりにも身近すぎて、貴重なものの価値に気づかないということは、私たち人間にはよくあることです。

今、この「秘境駅」が無くなったとしたら、どれだけの人が惜しむのでしょうか？

地元では数えるほどだとしても、全国各地の大勢の鉄道ファンは、きっと大いに残念に思うことでしょう。

では、どれほどの人が幌延町や近隣の鉄道資産に愛着を感じているのでしょうか。

日本の鉄道ファンは約200万人とも言われています。その1%が年に一度でも幌延町に足を運ぶと、約2万人が幌延町を訪れることになります。

幌延町では、「秘境駅」をはじめとする鉄道資産をまちおこしの資源として活用できないか検討し、その秘めたる可能性を探っております。

秘境であるがゆえに人気を呼ぶ「秘境駅」、まちおこしとしてPRすることは難しい道ですが、鉄道ファンの心に届くような素敵な取組みによって、全国に幌延ファンを開拓したいものです。

全国の鉄道ファンが愛してやまない「秘境駅」。

身近にあるダイヤモンドの原石かもしれない「秘境駅」。

皆さまも、普通列車に乗って「秘境駅」を探訪し、鉄道資産の魅力を発掘してみませんか？

皆さまの鉄道に関する情報、ご意見がございましたら、お寄せください。



幌延町にある秘境駅ランキング12位の糠南駅

～「幌延簡易軌道」の写真などをお貸しください～

町では、幌延簡易軌道問寒別線について調べております。

町民の皆様で、軌道に関する写真や資料、当時使用していた鉄道用品などをお持ちでしたら、役場総務課企画振興グループまでご連絡をお願いします。

総務課企画振興グループ
電話：5-1111（内線223）告知端末機：5-8812